

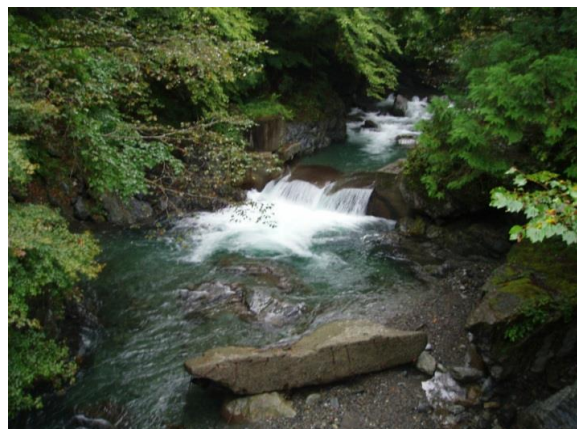
平成24年10月7日

雨が上がるか、息が上がるか鷹ノ巣山

秋風はとくに吹き荒れ、今はもう凍てついているメンバーが東日原に集合



この稲村岩を超えて、稲村岩尾根から鷹ノ巣山山頂まで登りに上ります



先導は前回伊豆ヶ岳リベンジ果たした古川リーダー、両手にボンボリ持ってチアリーダー



鷹ノ巣山山頂は青空が広がり360度パノラマ眺望



正面に奥多摩三山、右に雲取山、槍のようなのが槍ヶ岳、少ししか見えないのがチョット岳



ランチはカレーカップヌードル



蓋付きマイカップ持参、持ち主はふだつき



下山は防火帯が緩やかに続き余裕の笑顔



やっとのことで倉戸山の標識を見つけましたが常識は見られませんでした



木々が生い茂り一転して足元が暗くなり富士山以来のヘッドランプ点灯



左下に奥多摩湖の見慣れた情景が見えてきました



『泥が付いて喜ばれるのは産直の野菜だけ』と泥落とし、そして着替え、パンツの履き替えまで



いつもの打ち上げ、今回不参加の竹安さんから電話がかかってきました



『日馬富士』が横綱盗りを果たしたように我が『古馬富士』も見事鷹ノ巣山盗りを果たしました